

# パーソナルアシスタント町田通信

VOL. 14 2007年1月発行

## ◇あけましておめでとうございます。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

年末年始は自立生活をしている我々障害者にとっては厳しい時期でもあります。なぜなら、ヘルパーさんの確保が一番厳しい時期であるからです。年末年始は家でゆっくりしたいというヘルパーさんの気持ちもわかるし、誰か介助をしてくれる人がいないと年も越せない利用者の切実な気持ちもよくわかります。

まあなんにせよ、当事業所の皆さんが無事新年を迎えられたということでなによりです♪

クリスマス、忘年会、新年会と…とかくこの時期は「暴飲暴食」の時期でもあります。健康診断を受けてもらえない人はこれを機に是非とも受診してください。1万円を上限に当社で負担します。よろしくお願ひします。

## ◇利用者の自己負担が減免される可能性大！

4月から徴収されている自立支援法のサービス利用者負担が、障害者の生活をひっ迫しているという批判を受けて、引き下げられる方向で調整されています。自民党の案では、期間限定で現在の減免処置(通称:社福減免)の対象者及び減免幅を大きく拡大する方向で議論されています。

この案の良い点は、当然、利用者負担の金額が少なくなることです。

問題点としては、そもそも利用者負担の上限金額は残ること、期間限定であること、減免処置の対象者がはたして重度な障害者で長時間サービスを利用する人になるかどうかということです。

減免実施は早ければ1月のサービス利用からということなので、どのような制度変更があるのか(またはないのか)注意が必要です。

## ◇ヘルパーさん募集中♪

1月から春ごろにかけては、変化の季節、別れの季節でもあります。各利用者さんの生活の中でヘルパーさんの勤務スケジュールが変更になることが多い季節です。

さらに勤務を希望する人は、パーソナルアシスタント町田事業所までご連絡下さい。希望の曜日や時間帯を聞いた上でご紹介(面接)できればと思っています。

※自薦ヘルパーでの自立生活では、介助者の直前のキャンセルは大変に困ります。健康管理も仕事のうちです。うがい、手洗いは欠かさず行うようにしてください。